



トキめき新潟国体

平成21年開催

トキはなて 君の力を 大空へ

第64回国民体育大会

No.18

★秋田わか杉国体のバスケットボール・軟式野球を視察しました

9月29日から10月9日まで秋田県全域で第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」が開催されました。軟式野球班は、9月29日から10月1日の日程で大仙市・横手市の競技会場を視察、バスケットボール班は、10月1日から3日の日程で三種町の競技会場を視察しました。

トキめき新潟国体を2年後に控え、市の国体開催準備業務を推進するため、開催競技団体と実行委員会のメンバーを中心に、競技運営、ボランティア活動、市民運動、大会運営等を視察しました。



市民ボランティア(地元商工会婦人部)



花プランター(秋田駅連絡通路)

玄関口となる秋田駅では、地元商店会組合等で作成した歓迎のほり旗と花いっぱい運動のプランターが並べられており、鮮やかな色彩が目を楽しませてくれました。花プランターは、地元の小中学生や婦人会、町内会の協力で育てられていました。

バスケットボール会場は、満席状態で、立ち見で観戦している人の姿も多く見られ、地元の人が選手たちに声援を送ることで会場が盛り上がり、選手たちに勇気を与え、素晴らしいプレーが生まれる雰囲気が出来ていて、バスケットボールが盛んな秋田を象徴していました。

軟式野球会場の横手大森野球場では、一般Bで出場の新潟県チームが1回戦を行っており、延長15回大熱戦の末、2-0で次期開催県の大分県に勝利しました。この勢いで、新潟県チームは決勝に進みましたが京都府に0-2で惜しくも破れ、準優勝に終わりました。



山本体育館観客席



軟式野球開始式(横手大森野球場)

各会場の休憩所・交流広場には特産品試食コーナーやフリードリンクコーナーがあり、試合後の選手や観客で大変賑わっていました。市民ボランティアが振舞っていた手造りのきりたんぼ鍋は大変好評でした。市においても多くのボランティアが必要となります。各支所等に募集要項がありますので、多くの方のお申込みをお願いします。

皆さまのご協力のもと、佐渡らしい温かいおもてなしができるよう今回の視察を参考に準備を進めていきたいと思っています。



特産品試食コーナー

「トッキキ募金」へのご協力ありがとうございました

市内公共施設に設置しています「トッキキ募金」について、平成19年上半期分の募金を集金し、募金額として43,685円を「トキめき新潟国体・トキめき新潟大会」募金・企業協賛推進委員会に振り込みました。ご協力ありがとうございました。国体終了まで募金活動は継続しますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。(平成18年からの実績額91,310円)



トキめき新潟国体イメージソングを活用しませんか

「ガムシャラな風になれ」の普及と啓発、国体開催の気運を盛り上げていただける市民の皆さまに、CDは500円以上、ダンスDVDは1,000円以上の協賛金でお渡ししています。ご希望の方は、佐渡市実行委員会事務局へ連絡してください。



イメージソングダンスは、CNSで放映していますので、ご覧下さい。

